

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和5年2月1日

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	7	0	適切な基準は満たしてあります。その日の利用人数や児童の年齢によってスペースを分けたりレイアウトを変更しながら、学習を行うスペースとその他の活動をおこなうスペースを分け環境設定をおこなっております。	
	2	7	0	法令で定められた適切な人員を配置し、情緒面・学習面などを考慮し、利用児童に合わせた療育をおこなっております。	
	3	7	0	事業所内には構造上、段差が存在しますが必ずお印を用いた注意喚起や行動時の見守りを必ずおこない、生活動作に直結する場所には直感的にわかりやすく、判断しやすい工夫をおこなっております。	
業務改善	4	7	0	事業所内での意思疎通・情報共有を円滑にするために、日々の打ち合わせ内容の共有を徹底し、児童の現状把握と目標を周知して療育方法や業務改善について話し合いをおこなっております。	
	5	7	0	年に1回以上のアンケートをもとに保護者様のご意見やご要望の把握をおこない、全職員共通理解のもと今後の業務改善につなげております。	
	6	7	0	COMPASS 発達支援センター公式Web サイトにて公開してまいります。	今年も公式Webサイトで公開してまいります。
	7	0	7	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	8	7	0	コロナ禍のため、外部研修への参加はできておらず、今年度は本社で作成された研修計画を用いた研修を実施し、資質の向上に努めております。	
適切な支援の提供	9	7	0	利用開始前に保護者様に説明や確認をおこない、課題を把握したうえで児童の状況や保護者様のニーズを支援計画に反映させております。また、全職員で定期的に話し合いをおこない、児童の特性に合わせた支援計画を作成させていただいております。	
	10	7	0	統一されたアセスメントツールを使用して、モニタリングで状況の把握し、保護者様のご意向を確認しております。	
	11	7	0	児童発達支援計画に沿って、児童や保護者様のニーズに応じた活動ができるよう職員が持つそれぞれの専門性を生かしてプログラムの立案をおこなっております。	
	12	7	0	ケース会議を定期的実施し、その都度プログラムの見直しをおこなっております。また各職員からのアイデアをもとに季節の行事も取り入れながら活動プログラムが固定化しないよう工夫しております。	
	13	7	0	平日・休日・長期休暇に応じて、単調にならないように配慮をおこない、療育やその他の活動の内容に変化を持たせ、必要な課題を細やかに設定しております。	
	14	7	0	児童一人一人の特性や発達段階、保護者様からのニーズに沿った計画を作成しております。	
	15	7	0	サービス開始前に話し合い、前日の振り返りと当日の予定やプログラムについて、意見交換や情報共有をおこなっております。また、当日参加できない職員も後日確認ができるように記録を残しております。	
	16	7	0	支援終了後、全職員への周知が難しい場合は翌日のサービス開始前前日の支援の振り返りをおこない、情報共有をおこなっております。	
	17	7	0	利用記録を毎回作成し、作成した書類は毎日確認をおこない、週末や月末にも確認作業をおこなうことで記録作成を徹底しております。日々の利用記録は継続した支援に役立て、ケース会議や支援計画立案に際しての参考資料として活用させていただいております。	
	18	7	0	定期的にモニタリングをおこない、目標の達成状況を保護者様と確認・共有をおこなっております。また、モニタリングにて保護者様のご意向をお聞きし、児童の現状を把握したうえで計画の見直しを判断しております。	
19	7	0	ガイドラインに沿ったうえで保護者様との面談を定期的におこない、現在の課題や支援内容を設定し、提示しております。		
関係機関や保護者との連携	20	7	0	担当者会議には児童の状況をもっとも把握している児童発達支援管理責任者と、その児童とかわかりが深い職員が同行しております。	
	21	7	0	関係機関と積極的に情報共有や相談をおこない、連携した支援ができるように努めております。	
	22	0	7	現在医療的ケアが必要な児童は在籍しておりません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	23	7	0	必要に応じて保護者様のご意向を確認のうえ、幼稚園・保育園への電話連絡や訪問をおこない、情報共有と相互理解に努めております。	
	24	0	7	現在のところ設問に該当がされる児童がおりません。	今後該当される児童がいる場合は情報提供をしてまいります。
	25	0	7	今年度に関しても感染症拡大もあり、各専門機関と連携しての情報交換はおこなっております。	感染症収束後は積極的に連携をとりながら、研修や助言を受けることを心がけ、他事業所との連携を図ってまいります。
	26	0	7	今年度に関しても感染症拡大もあり、本事業所から発信する機会はありませんでしたが、日々の学校生活の中で個々が障がいのない児童との交流があると考えております。	感染症収束後は保護者様のご意向を参考に検討してまいります。
	27	0	7	今年度に関しても感染症拡大もあり、会議等への参加は控えさせていただきます。	感染症収束後は、積極的に協議会等に積極的に参加し、児童への支援につなげよう努めてまいります。
	28	7	0	事業所利用時は連絡帳を活用することで児童の状況や課題を保護者様と共有できるよう努めております。また、送迎時には口頭でもお伝えさせていただくことで共通理解を図っております。	
	29	7	0	保護者様からの子育てや児童についてのお悩みやご相談を受けた際には、必要に応じて面談・訪問をおこない、助言できる体制を整えております。	
保護者への説明責任等	30	7	0	契約時にご納得いただけるよう丁寧な説明を心がけております。また、契約後にもご要望があれば改めてご説明し、ご納得のうえでご利用いただけるように心がけております。	
	31	7	0	ご相談があれば連絡帳でのやり取りや、送迎時に丁寧にお話を伺い、アドバイスに努めております。また、継続して対応していく必要のあるお困りごとは全職員で共通理解を持ち、統一した対応を心がけております。	
	32	0	7	今年度に関しても感染症拡大もあり、父母の会を開催することはできておりません。	感染症収束後は保護者様のご意向を参考に検討してまいります。
	33	7	0	保護者様からの申し入れには適切に対応し、解決に向けて迅速・適切な対応ができるよう整備に努めております。	
	34	7	0	公式Webサイトでの情報発信や季節ごとにお便りの発行をさせていただいております。	
	35	7	0	個人情報の取扱いには全職員が慎重におこない、鍵付き書庫での保管、破棄する際のシュレッダーの使用を徹底し、細心の注意を払っております。	
	36	7	0	意思疎通や情報伝達には常に配慮しております。児童とは必要に応じて会話カードを利用するなど配慮し、児童自身の意志表現を大切にしております。また、保護者様とのやり取りにおいては出来事を具体的に伝えるようにしております。	
	37	0	7	今年度に関しても感染症拡大もあり、地域住民の方を招待する企画運営はできておりません。	感染症収束後は保護者様のご意向を参考に検討してまいります。
非常時等の対応	38	7	0	事業所に各種マニュアルを設置し、いかなる状況でも全職員が対応できるように備えております。	
	39	7	0	地震・火災・風水害・不審者対応等を想定した避難訓練を定期的におこなっております。	
	40	7	0	感染症拡大もあり、外部研修への参加はできておりませんが、事業所内での定期的な研修の機会を設け、虐待防止に取り組んで全職員が周知徹底に努めております。	
	41	7	0	利用契約書に身体拘束の禁止を記載しており、生命または身体を保護するために、やむを得ず身体拘束をおこなう場合は、あらかじめ文書にて保護者様の同意を得ております。	
	42	7	0	現在のところ食物アレルギーのある児童の利用はありませんが、アレルギーについては事前のアセスメントで聞き取りをおこない、定期的に情報の確認・更新をおこなっております。	
	43	7	0	ヒヤリハット事例が生じた際は直ちに全職員で状況の確認・分析をおこない、再発防止に向けた改善提案をおこなっております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。